

毛利元徳 まうり もとあき 歌人。天保十年九月二十一日周防國徳山生れ、明治二十九年十一月二十三日歿（八六―九六）。初名定廣、廣封、通稱騷之封、長門守。號椎園、波支曾能、油が浦人、油井、我濱人、漣能屋、精齋、綠園、芝灣坊、芳宜園、萩の舎、萩逆花守、躑躅園、靜齋等。また大江元徳、大江廣封、大江朝臣元徳、大江朝臣定廣、江定廣とも署す。徳山藩主毛利廣鎮の十男、萩藩主毛利慶親（のち敬親）の養子とす。幕末、少活躍。明治二年家督を相続、山口藩知事となる。八公倉、國葬。

歌集「芳宜園集」全二冊（井關美清・佐々木古信編、明治三十年十一月二十八日吉川半七刊）。